

イチオシイベント
西日本大会
2004年10月10日

西日本大会でがんす

広島県協会
清水尊司

広島県 OL 協会が立ちあがる！西日本大会が開催県によって返上されることが多い近年。たった2年のブランクでビッグ大会を開催する。

2004 西日本大会
2004年10月10日(日)
広島県神石郡神石町スコラ高原

度重なる西日本大会の返上にストップを！

またまた、たった2年のブランクで、広島県が西日本大会を再び開催します。これまで皆さまの「地方の公認」=「しょぼい」という低い期待度を何度も逆の意味で裏切ってきた広島県協会ですが、果たして今回は・・・前回の「向原」の時は準備期間1年と少しでしたが、今度はなんと実質半年！？ますます厳しい課題に挑む私たちです！それなりのものを提供すべく、現在鋭意地図調査を進めていますので、ぜひ皆さまお誘い合わせの上多数お越しくださいませ。

1. 期日は・・・

10月9日(土)～10月11日(月・体育の日)の三連休の中日に設定！遠隔地からも参加しやすいよう配慮しました！？7人リレーの翌週ですって？広島からも7人リレー行くつもりですよ。

2. 場所・会場は・・・

あの「帝釈」全日本に隣接する「スコラ高原」です。



広島全日本の前日イベント中九四学連リレー大会のトレインをリメイクします。中国道、東城インターから30分、関西からは車なら比較的来やすい所です。コスモドームと呼ばれるドーム型テニスコートが会場です。また、隣接

するスコラ高原荘には温泉があり、レース後にはゆっくり温泉でくつろぐことが可能です。

交通の便は決して良いとは言えませんが、無料駐車場(300台可能)がありますのでレール&レンタカー等を活用してのグループでのお越しがオススメです。

公共交通の手段については、帝釈峡観光協会と相談の上、JR東城駅から会員バスを運行することになると思います。

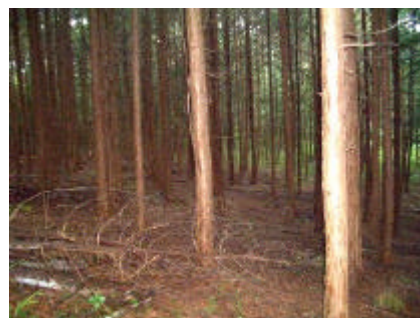
3. テレインは・・・

標高400m～560mに位置する、帝釈峡の石灰岩台地の上の高原にひろがる丘陵地が中心です。外周の川沿いは急峻な斜面です。微地形は少なく、底の広い沢、台地状の尾根が多く見られます。秋吉台を少しだけ彷彿させるドリーネ地形、白い石灰岩もよく見るとあたりします。平尾台、秋吉台を走り逃した方、ドリーネを探してのオリエンテーリングの、今年最後のチャンスかも知れません。

人家は少ないものの、耕作地は沢筋に結構入り、生活道や観光用の遊歩道で森林部分は細かく分割されます。炭焼きがま跡、穴、岩崖、岩などの小特徴物がみられます。

4. 植生、コースは・・・

西日本としては良いほうで、A:B:C:Dの割合は3:2:2:3くらいです。



檜、杉、栗の手入れの行き届いた人工林、竹、松の二次林、コナラ、クヌギ等の広葉樹の自然林から成ります。植生の良さに加え、道路、小径で細かく分割されるため、高速トレインであると言えます。高速ナビゲーション能力と状況に応じたスピードコントロール能力を問うコース、少しのミスが命取りとなるシビアなレースになるでしょう。東日本大会のアクセスと日程の

良さに大部分のひとが、東のみの参加を考慮するでしょうから、全日本E権が取りやすいかも知れません。

5. 地図は・・・

1:10,000 ISOM2000 植生4段階等高線間隔5m OCAD8で作図。上級クラスではマップチェンジが行われることになるでしょう。調査陣はオリエンテーリング歴20年を越える強者(?)が主体、一番経験の少ないものでも10年選手というものです。今は無き広島大学OLC(下江貴博、清水尊司、美藤陽一)そして名古屋大学(内田紀彦)、千葉大学(山本賀彦)、東北大学(名児耶敏也)のOLCクラブOBたち、そしてオリエンテーリング創世の頃からの方(堀江康博)で、いずれも強者です；

7人の侍?それとも7人の(調査)オタク?GPS調査も導入していますが、30代後半はIT革命にうまくついていない気がします。作図者は清水(旧姓太田)尊司で、全日本リレー「もみのき森林公園」(96)全日本大会「帝釈」(98)山口インカレ「秋吉」(99)北側の一部のみ作図協力)西日本大会「向原」(01吉村充功さんと共同作図)が最近調査・作図に関係した地図です。

6. プレイベント、アフターイベント・・・

10/9(土);「帝釈」でフリーポイント形式のトレーニングイベントを開催。「ウルトラクラブ」な人たちは島根県「三瓶」大会まで足をのばすのも一興でしょう。(島根県協会の方、かぶってしまっして申し訳ありません)

10/10(日)～10/11(月);西日本トレインで、OLC吉備路によるナイト0+パーベキューとスプリント0のアフターイベント。中国地方の伝統行事、吉備路式ナイトをお楽しみください。

7. 豊富な観光資源

名勝;トレインの「スコラ高原」は比婆道後帝釈国定公園の中にあり、雄橋(国天然記念物、日本一の自然橋)、白雲洞、永明寺の上帝釈エリア、神龍湖の上帝釈エリアの中間に位置します。レース前後は、帝釈峡遊歩道をレンタサイクルで散策したりするのもオススメです。ちなみに筆者は「帝釈」全日本の準備・調査の頃、上帝釈から、雄橋、雌橋を経由し、スコラ高原まで走ったことがあります。なかなか気持ちが良いものでした。ただし、スコラ高原に登る自然歩道には強烈なアップ

があります。もちろん、西日本大会前にこれをやると失格になりますから、我慢してください。

神龍湖で遊覧船に乗り、滅多に見られない猿との遭遇を狙うのもよいでしょう。周辺には釣り堀や、観光リング園もあります。

食べる；スコラ高原の神石町は牛の生産地としても有名です。レース後はぜひ神石牛の焼き肉、牛丼などをご賞味ください。また山里ならではのこんにやく製品(こんにやくラーメン等)や手焼きせんべい・東城の「竹屋饅頭」もお土産に良いかも知れません。特産の椎茸、新鮮野菜も販売しておりますので、夜はキャンプ場でBBQも良いのでは・・・。地酒「超群」を勝利の美酒に、乾杯してください。

プラスワン；さらに本当に山岳マニアな人は・・・足をのばして、隣の西城町にある「西城県民の森」で、有名な山岳マラソン「比婆スカイラン」のコースでもある1200m前後の山々の縦走に挑戦してみてください。パーマメントコースもあります。ここらはブナの美林が残っていて本当にきれいな山です。「もののけ姫」の舞台では？とも広島県民の間では言われています。たたら場の跡が公園センター近くにあり、公園センターで入浴もできます。比婆山、道後山もそれなりに楽しめる山ですがやはり遠いです。いずれの山行も一日仕事で車が必要です。

道後山の麓の西城クロカンパークは、トレーニングマニアにはオススメです。芝生のクロカンコース(最大1周5km?)でひたすらトレーニングに励んでください。西城の山では運が良ければ、懐かしの「ヒバゴン」(誰も知らない?)に会えるかもしれません。

庄原市の東のはずれにある葦嶽山は日本ピラミッドと呼ばれる山で、巨大な岩石群が山頂にあります。(それがどうしたというのでしょうか・・・)トレインから車で30分くらいです。

泊まる・・・

宿泊については、上帝釈エリア、神龍湖エリア、スコラ高原(トレイン内)があります。庄原(簡保の宿があります)からも車で40分あれば余裕で到着できます。まだ、紅葉シーズンではありませんが、三連休になりますから、宿の手配は早めの方が無難かと思えます。

1) 休暇村帝釈峡

電話 08477-2-3110

http://www.qkamura.or.jp

～会場から車で20分以内。車で参加される方で、大人数でコテージを利用されれば割安です。公共交通機関はありません、東城駅と休暇村の間は送迎バスがでます。残念ながらスコラまでは送ってくれないそうです。個人で公共交通機関で参加される方にはオススメできません。宿泊施設自体は4月17日に改装オープン予定ですからとてもキレイなはずですよ。

コテージ

10人用(10戸)休日前 34,965円(税込)

5人用(10戸)休前日 20,475円(税込)

宿泊施設(41室135名)利用

1泊2食 9,450円(1室5名以上)

～12,075円(洋室バスつき1名利用)

1部屋の利用人数、部屋のタイプで値段がかわります。

オートキャンプ場

Cタイプ(サイトのみ) ¥3,500

Bタイプ(電源つき) ¥4,000

Aタイプ(電源・野外炉・流し) ¥4,500

常設テント(16サイト) ¥6,000

2) スコラ高原荘

(10月9日のみ)広島県協会/清水尊司までメールかfaxで申し込み、メールアドレス fzx01265@nifty.ne.jp 電話&fax 082-532-0852

西日本大会料金 1泊朝食つき 6,400円 最大50人分 夕食は食べて入るか、隣接施設レストラン帝釈の里で山菜うどん、こんにやくラーメン(400円)～神石の牛丼(800円)～神石のバーベキュー夕食セット(2,900円)神石のステーキセット(3,500円)まで、ご予算に合わせてご利用ください。

和室10帖定員5名×8部屋、18帖バス、トイレ、キッチン、食堂つき定員10名 1部屋広島県協会です着順に幹旋したいと思えます。クラブ、グループの方は5名単位または10名単位で申し込んでくださいませ。できるだけたくさんの方に泊まって頂きたいので、個人の場合、5人に満たない場合は相部屋でお願いします。

東城までは時間を決めて2便ほど送迎バスを出す予定です。

スコラ高原キャンプ場

オートキャンプ1日1台2,000円 持ち込みテントサイト1張り1,000円+大人一人300円(子ども一人100円)

～問い合わせ先(株)帝釈峡スコラ

電話 08478-6-0535 Fax08478-6-0353

その他旅館については帝釈峡観光協会にお問い合わせください。

〒729-5121 広島県比婆郡東城町川東(東城町商工会内)

電話 08477-2-0525 / Fax08477-2-3129

3) 上帝釈エリア

(前日イベント「帝釈」トレイン内)

車でスコラまで10分

角屋旅館 電話 08477-6-0005

とらや旅館 電話、Fax08477-6-0010

溪山荘 電話 08477-6-0005

民宿寄倉荘 08477-6-0457 夜間専用6-0124

帝釈峡山荘 08477-6-0260「帝釈」の一番南で「スコラ高原」まで700m車で5分かかりません。1泊2食6,300円30名まで。7歳児でも釣れる「釣り堀」あり。

4) 神龍湖エリア

(車で前日イベントトレインよりスコラ経由で20～30分、スコラまで10分～15分)

帝釈峡ホテル紅葉館

電話 08478-6-0126 Fax08478-6-0128

帝釈峡観光ホテル錦彩館

電話 08477-2-2393 Fax08477-2-3112

帝釈峡観光ホテル養浩荘

電話 08477-2-4100 Fax08477-2-0914

5) 東城町

東城ICや東城駅からは近いですが、会場までは30分～40分車でかかります。

東城温泉三楽荘

電話 08477-2-0016 Fax08477-2-0002

最後に

3月より地図調査をはじめ、現在突貫工事中ですが、未だ一次調査が終わりません。7人中3人しか調査完了しておらず進行状況は60%というところでしょうか？やることはたくさんありますが、人員も少なくなり、かなり厳しい状況です。広島県が無理をするのも、これが最後でしょうし、もしかしたら広島県最後の公認大会になるかも知れません？

このような「返上」の事態を繰り返さないために、再度ブロック割りの見直し等抜本的な改革を考えて見ませんか？

「西」というエリアを、もう少し東にずらしても良いのではないのでしょうか？シンプルにできるところはシンプルにして、公認大会を引き受けたら県協会がもうかるような形にできないかと前回の「向原」西日本でも考えてはいたのですが、なかなか現実には難しいようです。県内ではかなり経営努力したのですけどね・・・。

(清水尊司)